

自治ひょうこ

1695号

2026. 5. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/北池 宏光・編集人/荒西 正和

当面の日程

- 22～23日 県本部2026反行革・組織集会
(いこいの村はりま)
- 25～26日 自治労第170回中央委員会(ウェブ開催)
- 6日 第27回平和・人権・環境を考える集い
(共済会館)



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

新組歓迎会で話す三木さん



対話と連帯で、笑顔あふれる未来を

第97回兵庫県メーデー神戸中央大会



24年ぶりにメリケンパークで行われた

春闘の成果を波及させよう

4月18～29日にかけて、県内15地区でメーデー集会在順次開催された。神戸中央大会は29日、中央区のメリケンパークで約5000人が参加のもと実施。例年大倉山野球場で開かれていたが、メリケンパークでの開催は実に24年ぶりとなった。

主催者あいさつで那須健一、真の働き方改革で、安連合兵庫会長は、今年のスローガン「対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来」のもと、恒久平和の実現と働く者の命と健康を守る真

の働き方改革が必要とし、2026春闘では、賃上げの流れを中小組合や未組織職場にも広げる重要性を確認。政策・制度実現に向けては、今一度連合発足時の精神を思い起こし、運動を立て直す決意を示した。「現場の声」では、コ

プ神戸ユニオンの岡田香織副委員長が、自身の病氣治療や介護経験をもとに、それらの両立のためには使えない制度上の矛盾を指摘し、「会社の制度は働く者の安心につながっているのか。労働組合は、本当に労働者に寄り添っているのか」と問いかけた。メーデー宣言で「安心して働き、暮らせる社会」の実現へ決意を固め、「また明日から頑張ろう」と締めくくった。

たつの市会 船引さん 加東市会 松本さん ともに再選果たす



再選を果たした松本さん(左) 船引さん

任期満了に伴う、たつの市議会議員選挙は4月19日告示され、定数20に対し25人が立候補した。県本部は自治労組織内候補として船引宗俊さんを推薦決定し、船引さんは「働く仲間の雇用と生活を守り、安心して働ける環境をつくり、社会全体の安定と



再選を果たした松本さん(左) 船引さん

発展」を訴えた結果、1120票を獲得し13位で見事3選を果たした。また、市長選挙と合わせた日程で4月19日に告示された加東市議会議員選挙へは定数14に対し17人が立候補。県本部は再選をめざす松本みわこさんを自治労組織内候補として推薦決定し、松本さんは「人にやさしいまち加東」づくりをめざし、ひとり親家庭・高齢者・障害者の生活支援強化など福祉充実を訴え、女性の支持を得るなど998票を獲得し7位で再選を果たした。

ちょっとエエとこ

いい人 いいまち こういっはん 姫路市職員組合

久しぶりの掲載となった本企画。今回は姫路市職の三木大岳委員長にお話を伺った。三木さんは第76回大会以降、県本部副委員長も務めている。

単組の取り組みで意識していることは。何といても「人員確保」。そのためには、①姫路市が就職の選択肢に入ること②入職後に辞めさせないことが重要である。①を実効するため、姫路市職では3月末に人員確保の要求書を提出し、GWまでに次年度の募集をかけるスケジュールで取り組んでいる。試験時期を

早めることも労使で確認してきた。保護者対象の就職説明会の実施、当局の大学訪問には、組合員の人脈をいかすといった協力もしてきた。②は、中途採用者の前歴換算を10割にするよう取り組んできた。24年に官から官への転職を10割に、25年度には民から官も10割を実現した。在職者調整も粘り強く交渉し、4級までを対

象にすることができた。担い手育成で大切にしていることは。執行委員には、「まずは自分の職場をよくしよう」といって。自身の職場の問題を持って人事課との事務折衝に行く。組合の意義を実感できる。職場に戻って課長に訴えるといった変化も見られる。姫路市の見どころは。やはり姫路城。天守閣がある城は迫力がある。ぜひ見に来ていただきたい。

「人員確保」を労使の共通課題に

姫路市の見どころは。やはり姫路城。天守閣がある城は迫力がある。ぜひ見に来ていただきたい。

いまいち座
五月晴 邪気 深呼吸

吉田ノボ

自治労兵庫 県本部 LINEで いいとこいっぱい!

友だち登録キャンペーン!

2026年4月1日(水) - 12月31日(木)

Amazonギフト券1,000円分を毎月5名様へプレゼント!

友だち追加・キャンペーン参加はこちらから!

米国がイランを攻撃したことに端を発したホルムズ海峡を巡る情勢不安によって、原油やナフサの調達に簡単にはいなくなっている。ガソリンや軽油などの燃料価格の上昇などわかりやすく目に見える影響もあるが、公共事業にかかわる部分にもじわじわと影響が出てきている。原油を使っていく代表的なものとしてアスファルトがあるが、メーカに聞くと5月以降はいづつ出荷できるかわからないと回答が来る状況である。それ以外にも塩ビ管や合成ゴムについても価格上昇、出荷制限、納期遅延が当たり前になってくる。グローバル化や生産効率を上げるためのジャストインタイムの生産方法の導入などにより便利な生活になったものの、遠い場所の戦争が幅広い範囲で我々の生活に影響をおよぼしている。現代の便利な生活は平和な世の中が大前提であることを改めて認識させられる。

平和な暮らしを守ろう

戦争させない、9条壊すな! 憲法集会



被爆体験伝承師として活動する井上さん

井上さん 「日常の当たり前を大切に」

憲法記念日の5月3日、神戸みなとの森公園で「戦争させない、9条壊すな! 兵庫憲法集会」が開催された。オープニングは歌手の川口真由美とカオリンズが平和への想いを熱唱し、会場を盛り上げた。

開会あいさつに立った羽柴修弁護士は、「ウクライナ、ガザ、イランでは戦争によって多くの子どもが未来が奪われている。国内では高市政権が武器輸出解禁、情報管理といった戦争法を進めている。憲法が変わると私たちの暮らしがひっくり返る。声をあげよう」と力を込めた。

メインスピーカーは、広島で被爆体験伝承師として活動する井上つぐみさん。原爆孤児となった川本省三さんの体験と想いを伝え、「私自身は平和を考える上で①日常の当たり前を大切にすること②自分と周りの人を大切にすることを大切にしている」と結んだ。

憲法アピールは高校生平和大使が読みあげ、会場の拍手で確認した。当日は雨模様で、バレードは中止となった。

県本部HPを充実に

県本部のHPにぜひアクセスして下さい。自治ひろびでご掲載されない各種取り組みのほか、「くみかっすピンオフ」では、組合員の方の投稿も紹介しています。「自治労兵庫県本部」で検索を。県本部公式LINEに登録したと、パスワード入力の手続きも不要です。

STOP 人権侵害

いろんな視点で差別について考えよう
県本部第27回平和・人権・環境を考える集い
日時 6月6日(土) 13:30 開会
場所 ひょうご共済会館

県本部専従 田村さん紹介

4月から県本部専従の任に就いている神戸市職労の田村彰啓さん。阪神淡路大震災があった1995年に



ポートタワーの前で

神戸市に入庁した。震災の影響がいたるところに残っていたため、通常20日間ある研修も4日で終了し、正式な辞令発令までは区役所で復興業務を補助した。

西区・伊川谷出張所に配属となったが、10人程度の職場で、牛がいたり、田んぼがあったり「神戸のイメージと違うな」というのが最初の印象。西区に仮設住宅が建設されることとなり、申請書類が殺到した。建設後は、孤死に対応するため夜間の見回りなど、復興と切っても切れない日々だった。その後本庁に異動した

阪神大震災の復興とともに 組合への「恩返し」で支部役員に

が、過労により体調を崩した。退職も考えたが、組合役員が多い長田区役所に異動したことで、声をかけてもらったり、無理なく働ける環境に恵まれた。組合への恩返しの気持ちで、イベントの企画・運営に携わるようになったのが支部執行委員になったきっかけ。その後書記長、支部長も務め、「オルグ、学習会など職場の声を大切に活動した」と振り返る。

2021年から市職労本部執行委員を担っている。学生時代は吹奏楽部でクラリネットを演奏。「OB OG団をつくったので継続して練習に励みたい」。

市民の「移動」を支えるために

評議会の活動紹介 都市交評

兵庫県本部都市交通評議会、神戸交通労働組合と伊丹交通労働組合の2単組で構成されており、両単組の合計組合員数は約900人である。日夜、市民利用者の「移動権」を守るため、365日運行を守り続けている。評議会としての活動は、毎年8月頃に総会を開催し、年間の行動スケジュールを決定、また「公共交通確立キャンペーン」と題し、全国の都市交評の仲間と同時期に公共交通の大切さを市民・利用者へ理解していただく取り組みとして春と秋の年2回、街頭行動を実施している。

街頭行動では、マスクやウェットティッシュなどを利用者のみならず配布しており、大変好評を得ている。今後もさらに公共交通の大切さが伝わるような新たな取り組みについても協議・検討する。また、都市交通評議会の鉄軌道部会とバス部会の各部会に積極的に参加しており、年に数回それぞれの部会で開催される全国の公共交通視察に参加し、全国の仲間との意見交換や情報の連携に努めるなど、常に一歩先をいく活動を進めていく。



公共交通確立キャンペーンの様子

公営交通を取り巻く環境は厳しさを増す一方だが、今後も公営交通としてお客さまの「移動権」を守り続けるという使命のもと引き続き活動を行っていく。神戸市、伊丹市にお越しの際は、ぜひ公営交通の利用をお願いいたします。

こくみん共済 NEWS 5125Q001

総合共済ならこんな場合も給付されます!
お手続き忘れていませんか

結婚祝金

夫婦ともに組合員の場合はお二人とも給付対象です。

「親死亡」は実父母だけでなく、配偶者の父母(義父母)も対象です。

死亡弔慰金

他にもさまざまな給付があります! ご請求はお忘れなく!

総合共済

総合(慶弔)共済

不明な点があれば、まずは所属する組合にご連絡ください。

こくみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済

推進本部 全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。